

KEIBUN  
PREMIUM CLASSIC  
VOL.8

チャイコフスキー国際コンクール  
覇者同士の夢のデュオ

©青田民人

©Yuri Bogomaz

# 諏訪内晶子 (ヴァイオリン)

*Akiko Suwanai, violin & Boris Berezovsky, piano*

# ボリス・ベレゾフスキー (ピアノ)

## デュオ・リサイタル

2017年

7月1日

(土) 14:00開演 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール大ホール

▶入場料(全席指定・税込)

SS席(限定105席) 8,500円 S席 7,500円  
A席 6,500円 B席 5,500円 C席 3,000円

KEIBUN友の会会員は3,000円  
割引特典 or 500円優待割引を  
ご利用いただけます。

一般発売 2017年2月18日(土) 10:00~

KEIBUN友の会  
SS席電話優先受付  
2月10日(金)  
9:30~

KEIBUN友の会  
ねっとも優先受付  
2月14日(火)  
9:30~

KEIBUN友の会  
電話優先受付  
2月15日(水)  
9:30~

びわ湖ホール友の会  
会員優先受付  
ネットチケットおよび  
電話受付のみ  
2月16日(木)  
10:00~

問い合わせ **しがぎん経済文化センター 077-526-0011**

ベートーヴェン: ヴァイオリン・ソナタ 第5番 へ長調 op.24 「春」  
Beethoven Violin Sonata No.5 in F major op.24 "Spring"

ヤナーチェク: ヴァイオリン・ソナタ  
Janáček Violin Sonata

プロコフィエフ: 5つのメロディ op.35bis  
Prokofiev 5 Melodies op.35bis

R.シュトラウス: ヴァイオリン・ソナタ 変ホ長調 op.18  
R.Strauss Violin Sonata in E-flat major op.18

### プレイガイド

- びわ湖ホールチケットセンター 077-523-7136 (10:00~19:00) 火曜日休館(休日の場合は翌日) <https://www.biwako-hall.or.jp/>
- チケットぴあ 0570-02-9999 (コード 320-804) <http://pia.jp/>
- ローソンチケット 0570-084-005 (コード 56093) <http://l-tike.com/>
- e+ (イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン&携帯) ●エラート音楽事務所 075-751-0617
- しがぎん経済文化センター 077-526-0011 (平日9:30~17:00・窓口販売なし) <http://www.keibun.co.jp/>

※SS席・C席の取り扱い、しがぎん経済文化センターと  
びわ湖ホールチケットセンターのみとなります。  
※チケットの購入はお1人様4枚までとさせていただきます。  
※未就学児童のご入場はお断りいたします。  
※止むを得ない事情により出演者・曲目・曲順等が変更になる  
場合がございます。あらかじめご了承ください。

主催:株式会社しがぎん経済文化センター 共催:公益財団法人びわ湖ホール 協力:KAJIMOTO, エラート音楽事務所  
後援:滋賀県教育委員会、大津市、大津市教育委員会、びわ湖放送、エフエム滋賀、エフエム京都



# 美しき天才ヴァイオリニスト諏訪内晶子、 5年ぶりにびわ湖ホール登場！

2012年春以来、びわ湖ホールに5年ぶりの登場となる、諏訪内晶子。1990年、史上最年少でチャイコフスキー国際コンクール優勝以来、「天才」の名を欲しいままに世界で活躍し、名実ともに世界のトップヴァイオリニストの地位を築きあげた。

その諏訪内が、新たなビッグプロジェクト「国際音楽祭NIPPON」を立ち上げたのも、ちょうど5年前だった。コンクール優勝をきっかけにさまざまな機会に恵まれ、その後留学を経てキャリアを重ねていた頃から、自らが育った日本、その恵まれた機会に感謝し、なにか恩返しができないかと考えるようになった。その結果動き出したのが「国際音楽祭NIPPON」である。諏訪内自身が芸術監督を務め、チャイコフスキー国際コンクールにゆかりのある音楽家との共演や若手作曲家への新曲委嘱や世界初演、マスタークラス等の教育プログラムや他の芸術ジャンルとのコラボレーションなど、諏訪内自身が培った経験や知識を活かした、魅力的かつ社会的に意義あるプログラム満載の音楽祭である。音楽を届けるべきところに継続的な支援を行いたい

という「チャリティー・ハート」を、音楽祭の4つの柱の一つに掲げ、東北の皆さまに音楽を通して心安らく時間をと、チャリティーコンサートも開催。5回目となる今年は、東京、名古屋のほか、岩手県の久慈市へ音楽を届ける。

びわ湖ホールでのリサイタルのパートナーには、ボリス・ベレゾフスキーを迎える。彼は諏訪内と同じ年に、同じチャイコフスキー国際コンクールピアノ部門で優勝しており、「国際音楽祭NIPPON」にも出演する。このリサイタルの開催が音楽祭の期間中であり、開催地は異なるとはいえ、この音楽祭の精神に私たちも触れることができるのも幸いなことだ。そして、愛器ストラディヴァリウス「ドルフィン」で奏でられるプログラムには、名曲中の名曲、ベートーヴェンの「スプリング・ソナタ」、スラブの熱い情念が込められた難曲、ヤナーチェクのソナタ、そしてロマン派の傑作、R. シュトラウスのソナタなどがセレクトされた。この5年間で、さらに芸術性と人間性に磨きかけた「美しき天才」のパフォーマンスをどうぞお楽しみください。

## 諏訪内晶子 (ヴァイオリン)

*Akiko Suwanai, violin*

1990年、史上最年少でチャイコフスキー国際コンクール優勝。これまでに小澤征爾、マゼール、デュトワ、サヴァリッシュらの指揮で、ボストン響、フィラデルフィア管、パリ管、ベルリン・フィルなど国内外の主要オーケストラと共演。BBCプロムス、シュレスヴィヒ=ホルシュタイン、ルツェルンなどの国際音楽祭にも多数出演。2012年、2015年、エリザベート王妃国際コンクールヴァイオリン部門審査員。2012年より「国際音楽祭NIPPON」を企画制作し、同音楽祭の芸術監督を務めている。デッカより14枚のCDをリリース。桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース修了。文化庁芸術家在外派遣研修生としてジュリアード音楽院本科及びコロムビア大学に学んだ後、同音楽院修士課程修了。国立ベルリン芸術大学でも学んだ。使用楽器は、日本音楽財団より貸与された1714年製作のストラディヴァリウス「ドルフィン」。



©吉田民人

## ボリス・ベレゾフスキー (ピアノ)

*Boris Berezovsky, piano*

モスクワ出身。モスクワ音楽院でヴィルサラーゼに師事し、1990年のチャイコフスキー国際コンクールで優勝。以後ソリストとしてベルリン・フィル、シュターツカペレ・ドレスデン、マリインスキー歌劇場管、ニューヨーク・フィル、BBC響など超一流の楽団と共演し、ベルリン・フィルハーモニーやコンサートヘボウ、ロイヤル・フェスティバルホールのリサイタル・シリーズの常連でもある。室内楽ではレーピンやクニャーゼフらと度々共演し、ソロでもリスト「超絶技巧練習曲集」やラフマニノフ「前奏曲集」や「ピアノ協奏曲全集」の録音は主要誌の賞を数多く受賞。テレビ放映も多い。今シーズンはテメルカーノフ指揮サンクトペテルブルク・フィルとの共演や、カーネギーホール、ボンのベートーヴェン・ホール、モスクワ音楽院でのリサイタルなどがハイライトとして挙げられる。現在、親交の深かったブリジット・エンゲラーの後を継ぎ、ボーヴェ・ピアノスコープ音楽祭の芸術監督を務める。



©Yuri Bogomaz